



農業のために 地域のために 明日のために

# JA共済の 地域貢献活動

JA共済は、全国でさまざまな  
地域貢献活動を行っています。  
個々の活動が、未来に向けて  
地域や農業の大きな力となるように  
今後もこの活動に取り組んでまいります。



# JA共済の 地域貢献活動

報告集<東海・北陸エリア版>



JA共済の地域貢献活動ホームページ  
「ちいきのきずな」でも  
さまざまな活動をご紹介します。



スマートフォンの方はこちらから！

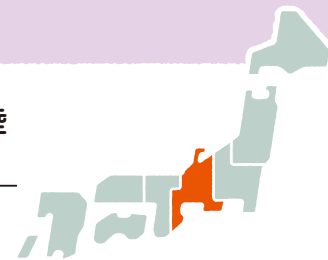




## 地域に根をはり、くらしを支える。

JA共済は農業のために、地域のために、明日のために、全国各地で地域の独自性を活かした地域貢献活動に取り組んでいます。組合員や地域の皆さまが、豊かに安心して暮らすことができるように、皆さまの声に耳を傾け、地域に寄り添います。

### 東海・北陸 エリア INDEX



- ① 富山県 P03
- ② 石川県 P05
- ③ 福井県 P07
- ④ 岐阜県 P09
- ⑤ 静岡県 P11
- ⑥ 愛知県 P13
- ⑦ 三重県 P15

■アルバム ..... P17

## 富山県



1) 馬鈴薯種子の自動定植歩行型の自動定植機  
2) トラクターにセットした畝立・畦形成機

## 1 貸し出し用の農機具を導入して農業者を支援

「農業者の所得増大と農業生産の拡大」のための取り組みとして、需要のある重点品目である馬鈴薯の定植作業などを軽減できる貸し出し用機械を導入しました。

これまで、農業法人2法人、認定農業者1名、任意団体3団体、個人農家1名に貸し出すことで、地域の農業者を支援しました。

この活動は、担い手や農家とのコミュニケーションの機会にもなりました。

## 2 住民のリクエストに応じて移動販売を充実化

冷蔵・冷凍設備が整った移動販売車「あいさい号」を導入しました。

社会福祉協議会の協力で、地域住民への意向調査を行い、要望の多かった販売品目や実施地域の拡大が実現できました。

商品のラインナップが充実し、生鮮品や牛乳、惣菜なども買えるようになり、地域住民の方にとっても喜ばれました。

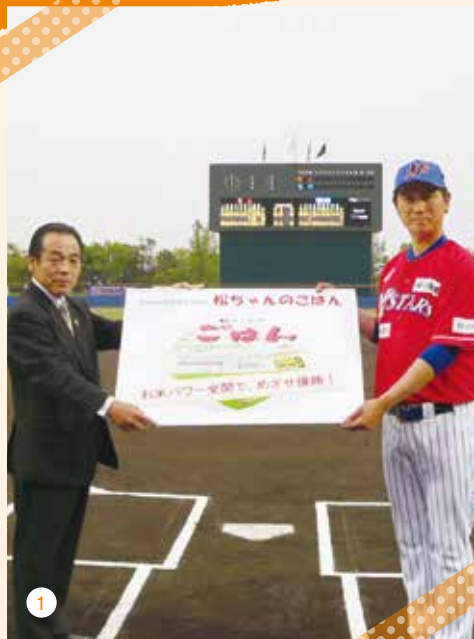
販売ルートも2か所から16か所に増えて、よりたくさんの方が買い物できるようになりました。

より多くの方に  
ご利用いただけるように、  
たくさん走ります！



3・5) 買い物に來られた住民の方々  
4・6) 出発前の「あいさい号」

# 石川県



1

## 1 地域の特産物 「ひやくまん穀」の魅力を 伝えるため、 おにぎり300個を提供

プロ野球チーム「石川ミリオンスタース」の試合が行われる会場で、「おにぎりの日」に石川県のオリジナルブランド米である「ひやくまん穀」を使ったおにぎり300個とパックごはん100個を来場客、選手に提供しました。

おにぎりの無料提供を通じ、地域のお米の魅力を伝えることができました。



2



3



4

観戦中は小腹が空くので  
とても有り難く、  
冷めても美味しかった!

- 1)「石川ミリオンスタース」の監督へパックごはんを提供  
2・3)パックごはんを配布する職員  
4)「ひやくまん穀」を使ったおにぎり



5

美味しい地元産のお米をいただけて嬉しかったです!

## 2 地元のお米でツエーゲン金沢を応援

プロサッカーチーム「ツエーゲン金沢」に地元出身の選手が入団したことをきっかけに、クラブハウスへ毎月300キロの地元産のお米の寄贈をはじめました。

平成29年度に寄贈した量は2.7トンにのぼります。

この活動はラジオ番組内で紹介されたほか、地元紙にも掲載され、多くの方に地元の特産物に親しみをもちいただくきっかけになりました。



6



7

- 5) 地元出身の「ツエーゲン金沢」の選手へお米を贈呈  
6) 農業祭に「ツエーゲン金沢」の選手を招待  
7) 農業祭で選手が来場者へおにぎりを提供

# 福井県



- 1) ジビエの公開調理を行うJAスタッフ
- 2) 地域住民の方にジビエ料理をふるまうJAスタッフ

## 1 収穫感謝祭でジビエの公開調理を実施

地域住民の方に野生の獣肉のおいしさを知っていただくため、収穫感謝祭で「ジビエ」の焼肉をふるまいました。

来場者の中には「有害な野生動物が食べられるなんて知りませんでした」という驚きの声もあり、たくさんの方に「ジビエ」の魅力を知ってもらうことができました。

今後も、鳥獣対策として野生の有害獣を減らし、捕獲後の利用価値を高める活動にも取り組んでいきます。

## 2 交通事故防止のために283基の飛び出しくんを設置

「飛び出しくん(安全坊や)」をあわら市へ100基、坂井市へ183基寄贈しました。

各市の担当者の方からは、「大変ありがとうございます」といった感謝のお言葉をいただきました。

各市内の危険箇所、事故の多発箇所、狭い道路への設置や老朽化による交換など、需要は高いです。

交通事故防止の願いが込められた地域貢献活動を今後も継続的・積極的に行っていきます。



老朽化したものを交換したり、新しく設置したり、交通事故防止の設備が整い助かっています。



- 3) 飛び出しくん
- 4) 飛び出しちゃん
- 5) 寄贈式

# 岐阜県



1

- 1) 小学生の田植え体験
- 2) 園児のさつまいも苗植え体験
- 3) JA体験農場での田植え体験



2



3

## 1 非日常の体験で 楽しみながら農業にふれる

将来を担う子どもたちとその保護者を対象に、農業体験を行いました。

田植えや稲刈り体験では田んぼの役割への理解と食へのありがたみを感じてもらい、さつまいもの苗植えでは野菜をつくる楽しさを実感してもらいました。

体験を通して、子どもたちに日常では体験する機会の少ない泥の感触や生き物とのふれあいを楽しんでもらいました。

## 2 JAを防災拠点として 予測不能な災害に備える

災害発生時に、JA店舗が防災拠点としても機能するため、災害対応用燃料油ポンプ、車椅子、防災テント、非常用電源装置、発電機、ヘルメットなどの災害対策用機器を店舗に設置しました。

予測不能な災害発生時に備え、今できる対策を進めることで地域の安全・安心な暮らしの環境づくりに取り組んでいます。



4

万が一のときに備えて  
地域住民の防災対策を  
することができました!



5



6



7



8

- 4) 防災用テント
- 5) 緊急用バッテリー可搬式計量機
- 6) 緊急用安全ヘルメット
- 7) 車椅子
- 8) 非常用発電機

# 静岡県



1

## 1 田んぼアートで 稲作の魅力を 楽しく伝える

お米の大切さを知ってもらい、地域の観光振興につなげるため、JA遠州夢咲では田んぼアートの開催を支援しました。

田んぼアートは幼児から高齢者まで、さまざまな世代が交流をしながら、楽しく農作業を行うイベントです。平成30年は仁王像と菊川市のマスコットを描きました。年々参加者は増えており、平成31年には菊川市で田んぼアート全国サミットを開催する予定です。

稲作を通じて農業のあり方を再認識できる活動を、今後も盛り上げていきます。



2



3

季節を感じる  
風物詩となりました!



4

- 1・4) 作業風景  
2) 田んぼアート(仁王像)  
3) 田んぼアート(菊川市マスコットキャラクターと犬)



5

## 2 試食会やCMを通じて 金芽米のファンを獲得

「JAおいがわ金芽米」について、平成29年から試食会やチラシでの紹介を行い、お客さまに金芽米の炊飯方法や特性を知っていただけるスタートブックも配布しました。さらに約1ヶ月間、県内民放4局にてCMも放送しました。

予想以上の反響をいただき、地域の特産物である「JAおいがわ金芽米」の魅力がたくさんの方に伝えることができました。



6



7

- 5) JAおいがわの農産物PRユニット「茶果菜(ちゃかな)」も参加した試食会  
6) テレビCM。背景の女性たちは「茶果菜」  
7) 金芽米スタートブック



# 愛知県



このようにしっかり  
捕獲されます！

## 1 ICTを活用した捕獲オリ 「おりべえⅡ」で獣害対策を推進

JAあいち豊田では、遠隔監視・操作が可能なICTを駆使した捕獲オリの実証試験を行いました。課題は個体数を増やすイノシシの母親の捕獲です。

母親は子どもが捕まる姿からオリに対する危険度を学習し、オリに入らなくなりますが、今回のICTを活用したオリは、警戒心の強い母親も捕まえることができ、成果がありました。

獣害は農家に所得低下をもたらすとともに耕作意欲の低下にもつながってしまうため、今後も管理・運用の経験を積んで捕獲率を向上させ、農家の方々のために獣害を抑止していきます。



- 1)「おりべえⅡ」の全体
- 2) イノシシを捕獲
- 3) 捕獲オリ内部の写真
- 4) センサーカメラによる監視映像

## 2 煙体験テントで地域の防災意識を向上

JAあいち知多では、管内6つの消防本部に防災訓練用「煙体験テント」を寄贈しました。今までは防災訓練が同日に重なった場合、煙体験訓練をできない地区があり、体験人数も限られていましたが、寄贈によってより多くの方々に煙体験をしていただくことが可能になりました。

たくさん地域住民の方に煙の疑似体験をしてもらうことで、防災意識を高め、災害時の素早い避難につながります。

安心して暮らせる地域づくりのために、今後も災害対策に貢献していきます。



もしものときに備え、  
地域の方々が訓練できる  
設備が整いました。



- 5) 煙体験テント
- 6) JAにて行われた目録贈呈式
- 7) スモークマシーン



7



## 三重県



1

- 1) 水稲病害虫防除のために農薬散布する無人ヘリコプター  
2) 新たに導入した新機種のラジコン無人ヘリコプター

## 1 新機種を導入し、人と環境にやさしい農作業に

JA鳥羽志摩では、ラジコン無人ヘリコプターを使って、合計241haの地区に地上5メートル付近から農薬を散布しました。新機種の導入によって農薬積載量が増え、効率的に散布できるようになりました。

少量散布技術による安全性を確認し、地域の環境保全と作業者の健康確保につなげていきます。



2

## 2 3,000本の交通安全傘を児童の交通事故防止に活用

JA伊勢では、児童を交通事故から守り、安心して暮らせる社会づくりを目的に、JA管内の52の小学校に、交通安全傘を3,000本寄贈しました。町長、教育長や学校長からは、「交通事故防止の啓発活動に役立てたいです」と感謝のお言葉をいただきました。



3

- 3) 南伊勢町役場にて町長に目録と「交通安全傘」を寄贈  
4・5) 寄贈した「交通安全傘」



4

明るい黄色が目立つ上、前が見やすいように一部透明になっていてgood!



5

# 地域貢献活動アルバム

農業関連施策



## 石川県

プロスポーツチームへ  
地元産のお米を  
寄贈

新しい取り組みを  
安心して進められます。



## 富山県

JA高岡馬鈴薯  
振興計画



ジビエ肉を味わえる  
とても良い機会でした!



## 福井県

ジビエの公開調理と  
ふるまい



## 愛知県

中山間地  
獣害対策



## 岐阜県

児童田植え体験  
園児さつまいも  
苗植え体験



## 三重県

無人ヘリコプターの  
導入による  
水稲病害虫の防除



## 静岡県

田んぼアート



富山県

石川県

福井県

岐阜県

静岡県

愛知県

三重県

アルバム